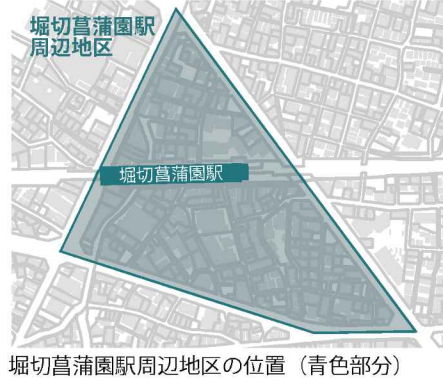


堀切菖蒲園駅周辺のまちづくりの勉強会に関するご案内

葛飾区では、堀切地区まちづくり推進協議会と協働しながら、令和4年3月に提案した「堀切菖蒲園駅周辺まちづくり構想」に基づくまちづくりの推進に取り組んでいます。堀切の将来像である「誰もが、堀切の魅力を楽しみ、住み続けられるまちづくり」の実現に向けて、区の西の玄関口である堀切菖蒲園駅周辺にふさわしい「まちづくり方針」を定めるため、地区の権利をお持ちの方々と具体的な検討や意見交換を行います。堀切菖蒲園駅周辺の区域に土地・建物をお持ちの方々を対象にまちづくり勉強会を全2回開催予定です。参加対象の方には開催通知をお送りいたしますので、ぜひご参加ください。

- 《第1回開催概要》(第2回開催時期は未定)
 日時:令和6年9月28日(土)10時(1時間30分程度)
 場所:堀切地区センター 2階 第1会議室
 参加対象:堀切菖蒲園駅周辺地区に土地・権利を持つ方
 開催内容:① 建替え事業 ② 地区計画を活用した規制誘導・緩和
 ③ 位置情報ビッグデータの利活用による
 堀切菖蒲園駅周辺の人流分析

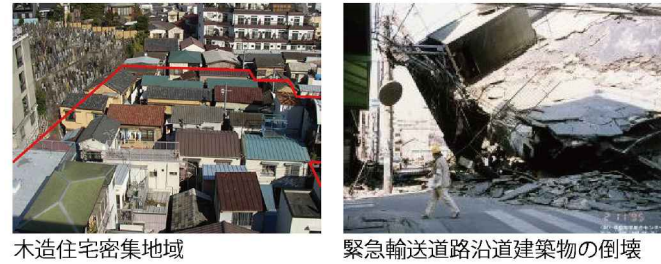


① 建替え事業について

東京都には木造住宅密集地域が広範囲に分布しており、首都直下型地震が発生した場合に地震火災など大きな被害が想定されています。

そこで、葛飾区では整備地域の不燃化を促進するため、木造住宅の建替え費用を助成しています。

また、震災時の建築物の倒壊等による緊急輸送道路の閉鎖を防止するため、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化に係る費用の一部を助成しています。



② 地区計画を活用した規制誘導・緩和について

地区計画とは、良好な住宅地環境の保全や防災性の向上、魅力的な街並み形成等のために、地域住民・地権者の発意・提案に基づいて市が決定する都市計画上のルールを示します。

地域の特性に応じた建築物の高さ、形態等を地区計画として定め、必要な規制及び制限の緩和を行うことにより、魅力的な街並みの形成を図ります。



地区計画を活用した規制誘導・緩和

③ 位置情報ビッグデータの利活用による堀切菖蒲園駅周辺の人流分析について

ビッグデータとは、今までのデータでは管理・利用が難しいほど膨大なデータ群を示します。

このビッグデータを用いて、人がいつ、どこに、どれくらい滞在し、どのように移動しているかをより深く理解するために、堀切菖蒲園駅周辺の地図上に可視化させて、データ分析に活用します。



堀切地区まちづくりニュース 【編集・発行】堀切地区まちづくり推進協議会 事務局

堀切地区のまちづくり情報については、区 Web サイトでも公開中!

トップページ→まちづくり→地域街づくり→橋梁架け替えをきっかけとした街づくり→堀切地区の街づくり

～堀切地区のまちづくりに関しては、以下連絡先にお問い合わせください～

葛飾区 都市整備部 都市計画課 地域街づくり担当係
代表:03-3695-1111 (内線2508) 直通:03-5654-8332

「堀切地区の街づくり」
 リンクQR→
 ほりきりんの申請書も
 こちらから→
 葛飾区役所Webサイト



堀切地区の皆さんに配布しています 【編集・発行】堀切地区まちづくり推進協議会 事務局

第31回堀切地区まちづくり推進協議会(全体会)開催

8月30日(金)に開催された第31回堀切地区まちづくり推進協議会(全体会)では、まちづくり事業の進捗や堀切菖蒲園駅周辺のまちづくりの検討状況について報告があり、これからの堀切のまちづくりの方向性や取り組み方について、意見交換等を行いました。当日の主な内容をご紹介します。



全体会の様子

京成本線荒川橋梁架替の工事が順調に進んでいます

葛飾区側では、必要最低限の用地で電車を運行させながら線路変更を行うため、一度仮線へ線路を移動し、新線建設後に線路を再移動させる、段階的に線路を切り替える工程で行っていきます。

今年度は仮線設置の準備のため、作業場となる構台や仮橋の設置、資機材の運搬、法面コンクリートの撤去などを行っています。

工事について、お気づきの点がありましたら下記までご連絡ください。

施工者代表連絡先 清水・京成・銭高JV
TEL:03-6662-8011



防護管設置の様子



土留杭設置の様子

京成本線荒川橋梁部夜間水防訓練を実施しました

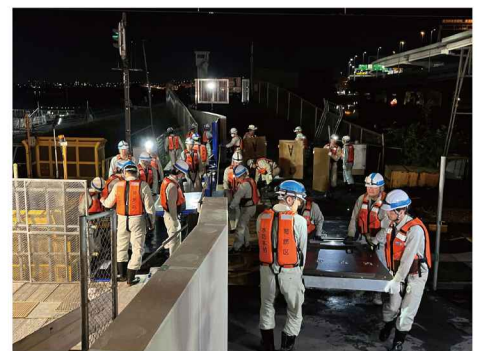
葛飾区都市整備部と施設部施設維持課の職員により、令和6年6月8日(土)の午前1時から午前3時にかけて荒川橋梁堤防部の夜間水防訓練が実施されました。訓練は荒川左岸京成本線荒川橋梁堤防部(東京都葛飾区堀切四丁目地先)で行われ、従事者62名(うち訓練従事者36名)、来賓者37名(議員、官公庁、町会関係者等)が参加しました。この訓練は、実際に台風が上陸した際も迅速かつ円滑に水防活動を遂行できるようにするために、毎年繰り返し行うことで、水防活動の習熟度を高めるとともに、工法の手順を工夫することで、より効率化を図ることを目的としています。

訓練では、京成電鉄の運転終了後の夜間に、線路上で荒川の越水防止対策である止水板と大型水のうの設置等を行いました。線路内設置作業にかかった時間は約32分であり、昨年度よりも早い結果となりました。

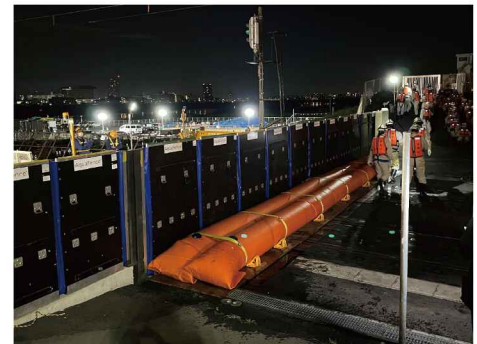
今回の訓練は足立区と同時間開催され、DX推進課によるドローン撮影でその様子をzoomにてリアルタイムで確認することができました。

訓練の様子をまとめた動画はYoutubeから視聴することができます。

こちらの二次元コードから動画の視聴ができます!
<https://www.youtube.com/watch?v=oB4X1i3qFvs>

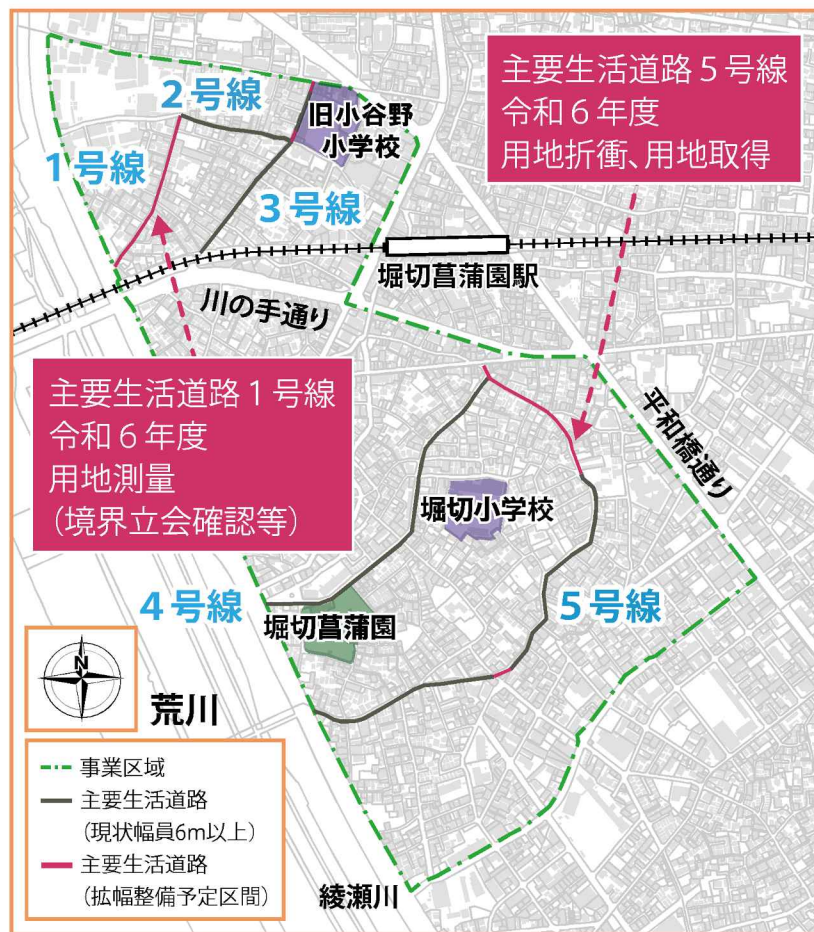


止水板設置の様子

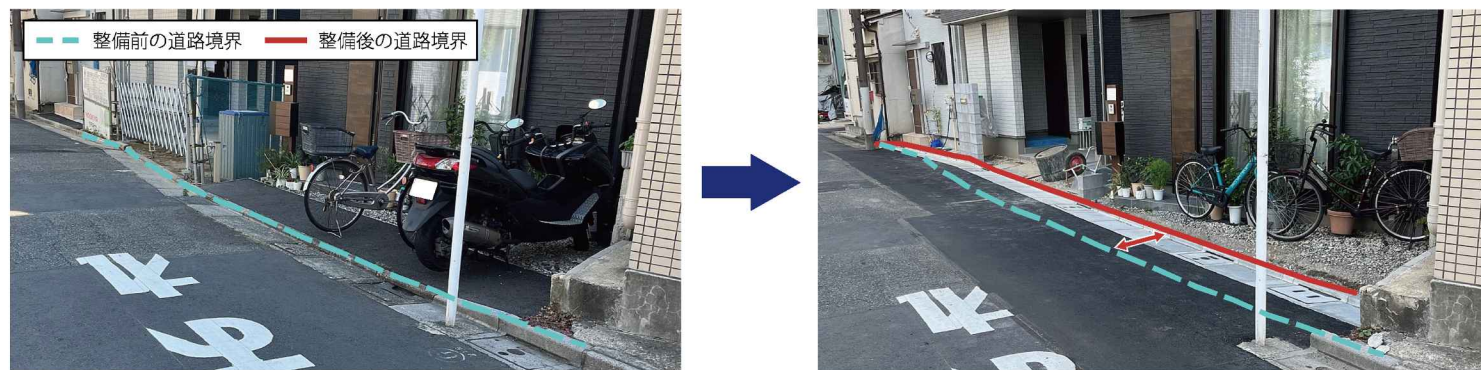


止水板・大型水のう設置完了の様子

主要生活道路の拡幅整備が進んでいます

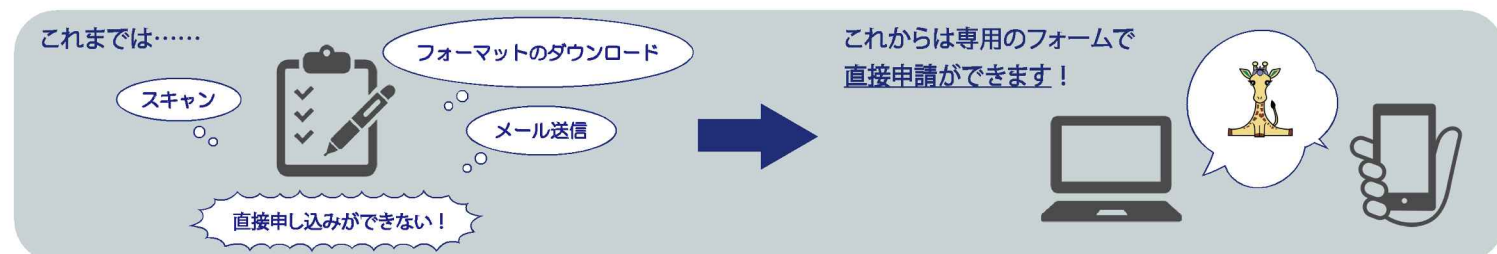


この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を利用して作成したものです。
 (承認番号) 6都市基交測第124号、令和6年9月3日 (承認番号) MMT利許第06-122号、令和6年9月4日



ほりきりんの利用申請方法についてのお知らせ

堀切地区まちづくり推進協議会のマスコットキャラクター「ほりきりん」をより手軽に利用いただけるよう、申請方法の変更を予定しています。



申請書の管理の問題からペーパーレス化が課題となっていました。そのため、今後は電子申請システムを活用することにより、ペーパーレス化の実現を目指します。

新たな建替支援（令和6年度新規事業）について

今年度より不燃化特区制度による支援に加えて、新たな地域で老朽建築物を建替える際の除却工事と新築建築物の設計及び工事監理費に対する助成を始めました。

堀切自治町会連合会内では、堀切一・三・四・五丁目の一部と宝町二丁目の一部が助成の対象となります。葛飾区全体の対象地域は下の地図からご確認ください。

不燃化特区の制度と同様に令和7年度までの制度となっていますので、より多くの方々に活用いただけるよう、周知に努めてまいります。

【支援内容】木造住宅の建替え費用を助成します。

助成対象

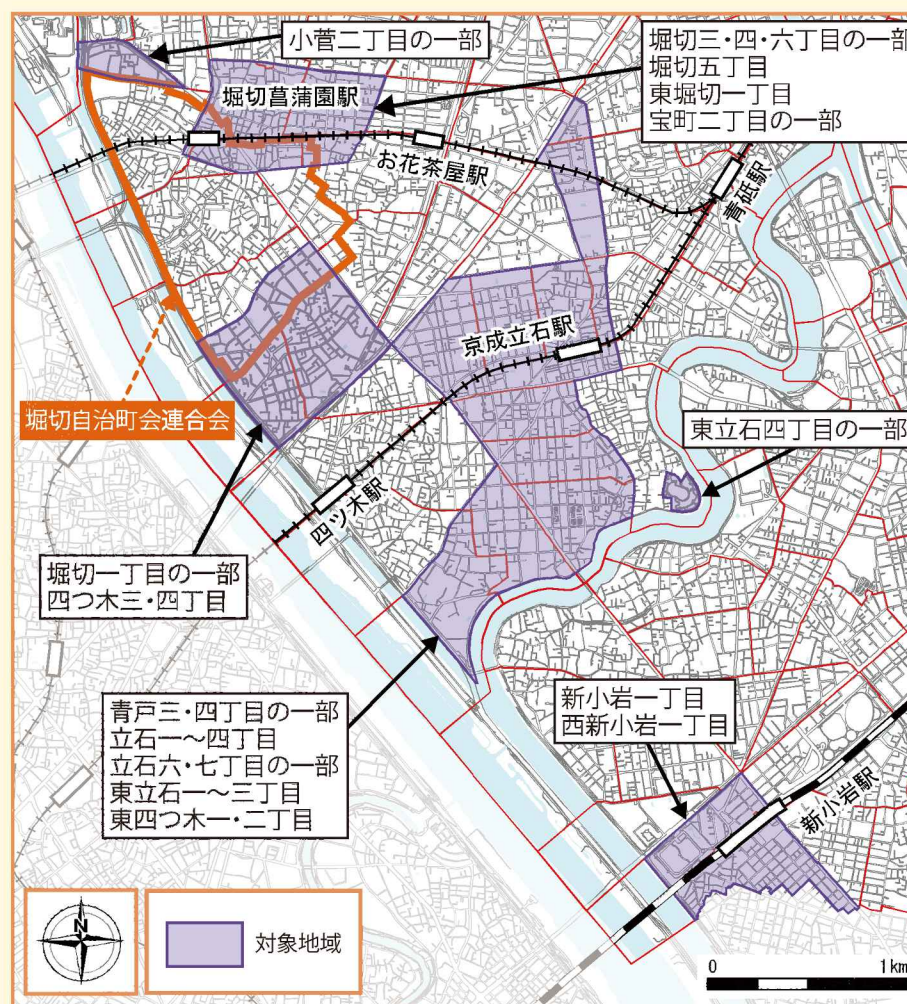
木造または軽量鉄骨造で耐用年数の2/3※を経過している住宅を **準耐火建築物等** に建替える場合

※耐用年数の2/3…木造モルタル→13年4ヶ月以上、木造→14年8ヶ月以上、軽量鉄骨造→18年以上

助成金額

① 除却工事の費用 + ② 新築の設計・工事監理の費用

①と②合わせて最大 **200万円** 助成します。*助成には別途要件があります。



葛飾区内の建替支援助成対象地域

《葛飾区内の対象地域》

- ・小菅二丁目の一部
- ・堀切三・四・六丁目の一部
- ・堀切五丁目
- ・東堀切一丁目
- ・宝町二丁目の一部
- ・堀切一丁目の一部
- ・四つ木三・四丁目
- ・東立石四丁目の一部
- ・青戸三・四丁目の一部
- ・立石一～四丁目
- ・立石六・七丁目の一部
- ・東立石一～三丁目
- ・東四つ木一・二丁目
- ・新小岩一丁目
- ・西新小岩一丁目

こちらの二次元コードから
詳細の確認ができます！

建替支援に関するお問い合わせはこちらまで！
 葛飾区 都市整備部 都市計画課 密集地域整備第三係
 直通：03-5654-8599
 受付時間：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

